

第6学年松組 理科「大地のつくりと変化」略案

指導者 赤塚 智哉

1. 日時 平成17年9月28日(水) 2校時(9:20~10:05)
2. ねらい 大地がどのようにしてできたか予想し, 学習計画を立てる。
3. 本時の実際(1/14)

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備 考
9:20	1. 単元全体の課題を確認する。 大地はどのようにしてできたのだろうか。	学習計画を作成するために, センターの先生に映像資料を見せていただくことを知らせる。		
9:25	2. 映像資料を見る。	大地がどのようにしてできたか予想しながら見るよう助言する。	大地のできかたを予想させるために, 地層に関する映像資料(切り通し・ボーリング資料等)を提示する。	地層に関する映像資料(切り通し・ボーリング資料等)
9:30	3. 大地はどのようにしてできたか予想する。 【予想例】 雨や水 川 火山 地震	映像をもとにしてグループで意見交換してから, 全体で考えを出し合うようにする。 予想の根拠を明確にするよう助言する。	話し合いの中に入り, 児童の考えが浅い時や停滞してきた時などには揺さぶりをかける。	
9:45	4. 追究方法を考える。 【追究方法例】 堆積実験 映像資料や本・図鑑などによる調査 現地調査	グループで意見交換してから, 全体で考えを出し合うようにする。	話し合いの中に入り, 追究方法に関する具体的なアドバイスをを行う。	
10:00	4. 振り返りをする。			